

大仏書道大会 事業内容

主 催 特定非営利活動法人奈良 21 世紀フォーラム 朝日新聞社

後 援 東大寺 奈良県教育委員会 奈良市教育委員会

協 力 奈良教育大学書道科 奈良女子大学書道部

1300 年前に編纂された「古事記」、「日本書紀」や正倉院に伝わる文書などはすべて筆と墨で書かれ、当時の社会や経済、文化を知るうえに貴重な資料となっている。古代中国で生まれた書は、わが国に伝わると漢字から仮名を生み出し、芸術性豊かな日本独特の文化として発展してきた。現代社会においても、書は新しい魅力を生み出し続けることを奈良から発信する

1. 「大仏書道展」(作品募集および入選作品の東大寺での展覧会)

作品募集 大仏さんに「日本再生を祈願する」、「奈良の思い出を語る」、「仏典から得た文言を捧げる」をテーマに全国募集し、入選作品を展示する

別紙「募集要項」参照

展覧会 入選作品 100 点(特別賞 5 点を含む)を展示する

開催日 平成 23 年 11 月 26 (土) ~ 27 日 (日)

午前 10 時 ~ 午後 5 時

会 場 東大寺 大仏殿西回廊

入場料 無料(別途大仏殿拝観料が必要)

2. 「席書会」(大仏殿東回廊で講話、写経、揮毫と大仏さんへ作品奉納)

内 容 講話・写経の後、自由題で揮毫し大仏さんへ奉納する

参加者 「大仏書道展」応募者の中から 75 名を募集

開催日 平成 23 年 11 月 27 日 (日) 午前 10 時 ~ 12 時

会 場 東大寺 大仏殿東回廊

講 話 森本公誠理事長(東大寺長老)「お釈迦さまと大仏さま」

参加費 無料

3. 「講演会」(東大寺内のホールにて奈良国立博物館館長による講演)

内 容 筆跡学の大家、湯山賢一奈良国立博物館館長を招いて、書および筆跡についてわかりやすく興味深いお話をいただく

講 師 湯山賢一 奈良国立博物館館長

演 題 「書は人なりー古文書と筆跡」

日 時 平成 23 年 11 月 27 年 (日) 午後 2 時 ~ 4 時

会 場 東大寺総合文化センター内「金鐘ホール」

対 象 学生および一般

会 費 無料(要申し込み)

以上